

(案)

平成24年10月31日

村上市長 大 滝 平 正 様

村上市行政改革推進委員会  
会 長 高橋 武志村上市行政改革大綱前期実施計画の平成23年度取り組みに  
対する意見について（答申）

平成24年8月29日付けで諮問された標記について、本委員会で審議した結果を下記のとおりまとめましたので、今後更なる行政改革の推進に取り組み、住民福祉の向上に努めてください。

## 記

計画に対する取り組みとして、全体的には予定された内容の実施がみられるものの、取り組みがなされていない内容も多々見受けられる。これは、職員及び組織が行財政改革に対する必要性・積極性などの認識の不足と意識の希薄さが要因と思われる。再度、職員及び組織全体が行財政改革は何のために必要であるのかを考え、行財政改革の重要性を認識し、住民サービスの維持・向上に向けた行財政改革の推進を図っていただきたい。

また、定員適正化計画に基づき職員数を管理することは、行政コストの縮減において効果的であるが、縮減されたことにより住民サービスの低下等きたさないよう継続的な組織・機構及び事務事業の検証と見直しを併せて行い、将来的年齢構成も踏まえつつ、適正に管理していただきたい。

さらに、村上市の重点施策である市民協働のまちづくりは、行政と市民が協働で取り組むことの理念を全職員が認識しなければなりません。地域の実情を職員と市民が共有するためにも、職員には積極的に地域活動への参加をしていただきたい。

なお、進捗管理表の確認により、個別項目に対して意見のあるものについては進捗管理表に記載したので、事務事業の改善及び行政改革大綱後期実施計画策定に反映していただくことを求めます。